

番号	質問の要旨	質問に対する回答
1	<p>1) 道路の形状、構造が良く分からない 説明資料では道路部分だけを図化して、幅員などの説明をしているが、周辺の道路との交差点の形状や、敷地外から見た時のイメージなどが全く分からないから、道路の全体像がつかめない。 上瀬谷再開発の全体図などと突き合わせて、なんとなくこの辺の高さにきて、これぐらいの圧迫がでるのかな～？という想像をようやく持てる程度。これで説明と言われても、足りなさすぎる。地形図を判読できない人は、まったくイメージできないです。 大手のコンサルが入ってるなら、三次元的な説明図をいれるとか、せめて敷地外からみたパース図(いろんな方向からみた)を入れるとかして欲しい。伝わらない。</p> <p>2) 舗装 舗装構造は検討していますか？ 少なくとも、歩道部は保水性舗装にして欲しいです。 これだけ大規模な緑地が潰れるのだから、当然気温が高くなることが予想されます。緑地がなくなり道路が増えることによる体感温度の上昇を防ぐための工夫は、道路植栽だけでなく、もろもろ最大限やって欲しいのですが、説明がありません。 横浜市では、10年以上前から「涼風舗装」なるものを実証実験していますよね。あれは良いと思います。 たしか、気温の低減効果があったと報告されてたような。(記憶違いならごめんなさい。) 透水性(保水性)舗装の耐久性(強度、空隙の保持)について、いろんな課題があることでしょうか、最新の知見を導入して、「実験的な舗装」をするでも良いし、チャレンジして欲しいです。 車道は、強度的な問題やメンテナンスもあると思いますが、雨水の地下浸透を促す、透水性も検討して欲しい。 和泉川の源頭部なので、水量の減少が懸念されますよね。浸透ますと調整池だけに頼るよりは良いような気がします。</p> <p>3) 自転車道 これはうれしいですが、16号の上川井ICより東側の整備予定はないのでしょうか？ そっちは管理部署が違うかもしれないけど、整備された上瀬谷公園に自転車で来たい人が来れるようになりますので、瀬谷駅だけでなく、近隣の二俣川や鶴ヶ峰方面も含めて、自転車道の整備がされると、人が集まりやすいです。自動車よりも断然「エコ」(低炭素)であり、「自然と共生した持続可能で幸福感が深まる社会の創造」という花博のテーマにも合致しますよね。 上瀬谷再開発を機会にして、自転車道の整備が進むとうれしいです。 私の自宅から自転車で行ける距離なので、原っぱ広場に子供と一緒にに行こうとしたけど、16号を自転車で行くのは怖くてあきらめました。 歩道は狭いし、デコボコで走りづらい。 16号を自転車で走れるようになれば、開発された上瀬谷にも行くことができるのかな～。</p>	<p>1 今回のご説明は、今後予定している都市計画手続に先立ち、都市計画で定める道路の位置、延長、幅員等の道路計画の概要等をお示しするために行っています。 今後、詳細をお示しできる段階になりましたら、分かりやすくお伝えしていきたいと考えています。</p> <p>2 舗装については、歩道は、雨水を地下に円滑に浸透させることができる透水性舗装を採用する予定です。また、車道は、今後、道路管理者と協議を行い、決定していきます。 上川井瀬谷1号線の南東側の公園区域内には、和泉川の源流域があり、湧水が確認されておりますが、環境影響評価書において、湧水の流量への影響を低減させるため、環境保全措置として、透水性舗装の採用等による地中浸透量の確保を進めることとしています。</p> <p>3 国道16号線(八王子街道)の自転車通行空間については、今回の道路整備に合わせ上川井IC付近から環状4号線との交差点(目黒交番前交差点)までに自転車通行帯を整備する計画としています。 上川井ICより東側の国土交通省管理区間(上川井ICから都岡町交差点間)については、「横浜市自転車活用推進計画(2019年度～2028年度)」において横浜市自転車ネットワーク計画へ位置づけられていますが、整備時期は未定と聞いています。 また、旧上瀬谷通信施設地区内の環状4号線の拡幅整備、上川井瀬谷1号線及び上川井瀬谷2号線の整備においても、自転車通行帯の整備を計画しています。</p>
2	<p>28p 環状4号線。 街路樹の種類は決まりましたか？ なんm間隔で植えますか？ その後の植栽、手入れはどのように行いますか？ 海軍道路桜並木の健康な桜は、この新設4号線の街路樹並木に何本移植されますか？ 歩道の材質は何ですか？照り返しを防ぐ東京五輪で使用されたような材質を希望します。</p>	<p>瀬谷区の海軍道路(環状4号線)の桜並木については、令和4年10月に、これまで検討を進めてきた、「海軍道路の桜並木に関する懇談会」の検討結果や「(仮称)旧上瀬谷通信施設公園基本計画(案)」、「市民意見募集の結果」等も踏まえて、「新たな桜の名所づくりに向けた基本計画(以下、「基本計画」という。)」をお示しました。この基本計画において、環状4号線は街路樹に適した桜に植え替え、桜並木を再生することとしています。 植樹間隔については、「横浜市街路樹設置基準」に基づき、10m以上の間隔をとることを標準として、今後、道路設計を進めていきます。また、街路樹の維持管理については、今後、道路管理者と協議を行い、適切な対応を図っていきます。 既存樹木の移植については、健全度が高い樹木を対象として、樹木医等の専門家の意見を聞きながら、移植の可能性について、検討を行う予定です。 歩道については、雨水を地下に円滑に浸透させることができる透水性舗装を採用する予定です。</p>
3	<p>1 そもそもこの計画、予算はいくらですか？ 今年度、来年度、2024年、2025年、2026年、2027年に関して、予算決議が出ていない年度は推定で良いのでお示してください。</p> <p>2 「2027花博には間に合わせる」との事ですが、資材高騰円安のおり、予算より工事費が出てしまったら補填するのですか？その際横浜市のどこから捻出しますか？</p>	<p>1 環状4号線の拡幅整備や、上川井瀬谷1号線および上川井瀬谷2号線の整備を含む、旧上瀬谷通信施設地区土地区画整理事業の総事業費は、約766億円と想定しています。各年度の想定事業費については、令和4年度は約33.9億円、令和5年度は約152.7億円、令和6年度は約204.6億円、令和7年度は約173.2億円、令和8年度は約101.9億円、令和9年度は約58.1億円と計画しています。 詳細は、横浜市都市整備局上瀬谷整備推進課のホームページに掲載している、事業計画書の年度別歳入歳出資金計画表をご覧ください。 また、国道16号線の拡幅整備に係る事業費は、約41億円と想定しています。各年度の予算につきましては、今後、</p>

	<p>3 何割なら補填するなど、プランがあれば教えてください。推定で構いません。それとも、無限に補填して何がなんでもやり遂げるのですか？</p>	<p>詳細な設計や施工計画などの検討を行っていく中で、決定していきます。</p> <p>(参考：横浜市ホームページ) https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/toshiseibi/jokyo/sonota/kamiseya/tetuduki.html</p> <p>2、3 総事業費を想定した上で、各年度の予算を計上するにあたっては、想定されるリスクをしっかりと見込んだ上で、予算の範囲内で事業が進捗するよう取り組んでいきます。</p>
4	<p>p30</p> <p>1 上川井瀬谷 1 号線の街路樹は、植える種類は何ですか？</p> <p>2 なんm間隔で植えますか？</p> <p>3 その後の街路樹の世話はどのように行いますか？ 出来るだけ具体的に教えてください (年何回手入れ、手入れの内容、肥料の種類など)</p> <p>4 ここは生活道路でもあったと思うのですが、工事期間中は全面通行止めですか？</p> <p>5 この道路に信号は設けますか？</p>	<p>1 上川井瀬谷 1 号線の街路樹の樹種については、今後、道路管理者と協議を行い、決定していきます。</p> <p>2 植樹間隔については、「横浜市街路樹設置基準」に基づき、10m以上の間隔をとることを標準として、今後、道路設計を進めていきます。</p> <p>3 街路樹の維持管理については、今後、道路管理者と協議を行い、適切な対応を図っていきます。</p> <p>4 生活道路として利用されている細谷戸団地北側の道路は、工事期間中においても、通行が可能となるよう施工計画を検討していきます。</p> <p>5 信号機の設置については、現在、交通管理者と協議を行っているところです。</p>
5	<p>p32</p> <p>上川井瀬谷 2 号線に関してです。</p> <p>1 この街路樹の種類は何ですか？</p> <p>2 なんm間隔で植えますか？</p> <p>3 その後のケアはどのように行いますか？ 具体的に教えてください。 まだ決まっていない場合はいつまでに街路樹ケアの計画を立てて実行するのか教えてください。</p> <p>4 この道路は東西でかなりの高低差があると思います。冠水対策はしますか？</p> <p>5 この道路に信号は設けますか？</p>	<p>1 上川井瀬谷 2 号線の街路樹の樹種については、今後、道路管理者と協議を行い、決定していきます。</p> <p>2 植樹間隔については、「横浜市街路樹設置基準」に基づき、10m以上の間隔をとることを標準として、今後、道路設計を進めていきます。</p> <p>3 街路樹の維持管理については、今後、道路管理者と協議を行い、適切な対応を図っていきます。</p> <p>4 現況地形においては東西で高低差が生じておりますが、雨水排水施設を設けるなど、冠水しないような道路設計を行っていきます。</p> <p>5 信号機の設置については、現在、交通管理者と協議を行っているところです。</p>
6	<p>第一回回答を見ました。 道路工事完成は 2027 年花博に間に合わせる、という回答がありましたが、この先花博が中止になったら、道路整備もその段階で取りやめますか？</p>	<p>土地区画整理事業の中の環状 4 号線の拡幅整備や幅員 26m の幹線街路（上川井瀬谷 1 号線および上川井瀬谷 2 号線等）、幅員 12～18m の道路等の整備、国道 16 号線（八王子街道）の拡幅整備等は将来のまちづくりにおいて想定される交通需要に対応するため、しっかりと整備を進めていきます。</p>
7	<p>第一回質問書回答を読みました。 質問 6-3 で、市の職員が、今回の環状 4 号線と八王子街道の道路拡幅計画は「渋滞解消を目的としていない」と発言したとあります。</p> <p>1 このような発言はありましたか？</p> <p>2 発言の有無に関わらず、「道路拡幅計画は渋滞解消を目的としていない」というのは本当ですか？</p> <p>3 何のための道路拡幅ですか？</p>	<p>1～3 土地区画整理事業の中の環状 4 号線の拡幅整備や幅員 26m の幹線街路（上川井瀬谷 1 号線および上川井瀬谷 2 号線等）、幅員 12～18m の道路等の整備、国道 16 号線（八王子街道）の拡幅整備等は、将来のまちづくりにおいて想定される交通需要に対応し、交通の分散・混雑の緩和を図り、交通渋滞等による周辺地域への影響を低減させていくことを目的としています。市の職員もこのような趣旨で説明している旨、ご理解ください。</p>
8	<p>1 #桜並木を切らないで という 35000 人以上集めている電子署名があります。35000 人以上の声を無視して、わずか 200 人足らずのまちづくり協議会の声を聞いて海軍道路桜並木を全伐採するのですか？</p> <p>2 意見陳述などで、海軍道路桜並木を全伐採せずに、歩道にする提案もなされています。一回でも上瀬谷推進室、道路局など、市の組織で桜並木の歩道化を検討しましたか？</p>	<p>1 8 月 1 日から 31 日までの間、「旧上瀬谷通信施設地区 新たな桜の名所づくりに向けた基本計画（案）」の市民意見募集を行った結果、338 通のご意見をいただき、多くの方々から期待する声をいただきました。 海軍道路の街路樹の植え替えで桜並木の再生をするとともに、健全度が高く移植が可能なものについての移植の検討や、(仮称)旧上瀬谷通信施設公園に新たなソメイヨシノの並木を再生するなど、市民意見募集等の結果を踏まえ策定した基本計画に基づき、新たな桜の名所づくりをしっかりと行っていきます。</p> <p>2 ソメイヨシノは日本を代表する桜であり、国内に多くの名所もあり、多くの国民に愛されている桜だと思えます。上瀬谷の海軍道路の桜も、横浜市のなかで、すばらしい桜並木の名所のひとつとなっています。 しかし、ソメイヨシノは病気等に弱く、街路樹としては、成長すると根上がりや倒木など、安全面や防災面での懸念もあります。 瀬谷区の花見道（環状 4 号線）の桜は、毎年、樹木医診断の結果を踏まえ、直近 10 年で平均して毎年 20 本程度を撤</p>

		<p>去せざるを得ないなど、年々老木化が進んでいる状況にあります。</p> <p>このため、国際園芸博覧会や旧上瀬谷通信施設地区の新たなまちづくりをきっかけとして、自然との調和を次の世代につなげていくという考え方から、この機会に桜をしっかりと再生していく必要があると考えています。</p> <p>なお、環状4号線（海軍道路）は市域の一体化を目的とした主要な幹線道路であり、緊急輸送路としての役割がある中で、土地区画整理事業施行区域内の北側と南側の起終点が既成市街地との関係で固定されている状況を踏まえ、両地点の車道を直線で結ぶ計画としています。</p>
9	<p>1 環状4号線、上川井瀬谷1、2号線の、街灯はどのような光の種類を 사용합니다か？ 現在わかっている範囲で教えてください (白色灯、LED、虫が寄らない光、など)</p> <p>2 街灯と街路樹は、どのような間隔で設置しますか？ 街路樹が伸びてきたら街灯を遮らないような工夫は行いますか？</p>	<p>1 環状4号線、上川井瀬谷1号線、上川井瀬谷2号線の道路照明灯の種類については、今後、道路管理者と協議を行い、決定していきます。</p> <p>2 街路樹については、「横浜市街路樹設置基準」に基づき、10m以上の間隔をとることを標準として、道路付帯施設（照明等）とは適切な離隔距離を保ち、植栽していきます。 街路樹の維持管理については、今後、道路管理者と協議を行い、適切な対応を図っていきます。</p>
10	<p>上川井瀬谷1号線に関して質問します。 この道路は東側がゴルフ場や瀬谷市民の森に隣接しています。そして、農業振興地区にも接しており、地上を動物の往来があると予想します。</p> <p>1 瀬谷市民の森から農業振興地区へ、動物が行き交うことは想定していますか？</p> <p>2 動物が行き交うための施設(動物専用の地下道など)を設置する予定はありますか？</p>	<p>1、2 「旧上瀬谷通信施設地区土地区画整理事業 環境影響評価書」に基づき、工事の実施や工事後の土地の改変による生息環境への影響を低減させるため、環境保全措置を実施していきます。 動物が行き交うための施設を設置する予定はありませんが、環境保全措置の具体的な取り組みとして、工事の実施による影響を低減させるため、動物の逃避経路の確保と工事の分散化を行います。また、工事後の土地の改変による影響を低減させるため、周辺の緑との連続性に配慮した緑地の創出等を行っていきます。</p>
11	<p>上川井 IC 以東の国道 16 号についてお尋ねいたします。国道沿いには道路拡張予定の制限が長年あります。建物の建築に関しては土地所有者の利益を逸する制限があり、この機会に拡張がないのならば制限の撤廃を希望いたします。管轄が市ではなく国道事務所なのは承知しています。国への働きかけや協力体制が構築されているのでしょうか。</p>	<p>国土交通省が所管する国道 16 号については、市の幹線道路ネットワークを形成する上で重要な路線であり、周辺地域の交通円滑化にも寄与する趣旨から、拡張する計画となっている旨、ご理解ください。</p>
12	<p>p28 環状4号線に関してです。 西側は、農業振興ゾーンです。 西側から東側へ動物の移動が考えられます。 1 動物専用の横断道路(地下道など)の設置はしますか？ しない場合は設置を検討しますか？ 2 検討する場合、いつ、検討しますか？ 3 動物専用の横断道路を作る、作らないは、いつ最終的に判断しますか？</p>	<p>1～3 「旧上瀬谷通信施設地区土地区画整理事業 環境影響評価書」に基づき、工事の実施や工事後の土地の改変による生息環境への影響を低減させるため、環境保全措置を実施していきます。 動物が行き交うための施設を設置する予定はありませんが、環境保全措置の具体的な取り組みとして、工事の実施による影響を低減させるため、動物の逃避経路の確保と工事の分散化を行います。また、工事後の土地の改変による影響を低減させるため、周辺の緑との連続性に配慮した緑地の創出等を行っていきます。</p>
13	<p>環状4号線、上川井瀬谷1、2号線に関してです。 かなり長い道路です。 そして、街路樹も植えるとなると、市民が散歩やジョギングする事が考えられます。 そこで、歩道にベンチは設けますか？ 設けるとしたら、 1 材質はなにですか？ 2 防災用のトイレなどにもなるようなベンチを設けますか？(どうせベンチを置くならそういうものを設けて欲しい) 3 なんm間隔で設けますか？</p>	<p>道路区域内へのベンチ等の施設の設置については、道路管理者との協議のうえ、決定していきます。 なお、(仮称)旧上瀬谷通信施設公園内において、できる限りまとまったオープンスペースを確保することで、災害時には「広域応援活動拠点」や地域の避難場所として防災機能を発揮する、防災・減災に資する公園としており、今後、具体的な施設の検討を進めていきます。</p>
14	<p>環状4号線、上川井瀬谷1、2号線に関してです。 長い道路ですので、夜間など事故や事件の際、すぐに警察につながるような、ポリスボックス電話のようなものを設けますか？ 設ける場合はいくつ、どこに、設置しますか？</p>	<p>本道路計画において、ポリスボックスを設ける予定はありません。</p>
15	<p>▲環状4号線(海軍道路)について ①環状4号線（海軍道路の北側半分）は拡幅と同時に、桜を全伐採するとのことですが、鎌倉の段葛のように中央を歩道にすれば、伐採の必要もなく予定の道幅31mで、車道4車線+歩道+自転車通行帯の道路にすることが可能です。 なぜ、桜を全伐採することを避けないのですか？ ②仮に老木化がソメイヨシノ全伐採の理由であるのならば、横浜市内の街路樹でソメイヨシノが植樹された場合は「植樹から40年を過ぎると全て伐採される」という理解で良いのですか？</p>	<p>・環状4号線（海軍道路）について 1～5 ソメイヨシノは日本を代表する桜であり、国内に多くの名所もあり、多くの国民に愛されている桜だと思います。上瀬谷の海軍道路の桜も、横浜市のなかで、すばらしい桜並木の名所のひとつとなっています。 しかし、ソメイヨシノは病気等に弱く、街路樹としては、成長すると根上がりや倒木など、安全面や防災面での懸念もあります。 瀬谷区の海軍道路（環状4号線）の桜は、毎年、樹木医診断の結果を踏まえ、直近10年で平均して毎年20本程度を撤去せざるを得ないなど、年々老木化が進んでいる状況にあります。 このため、国際園芸博覧会や旧上瀬谷通信施設地区の新たなまちづくりをきっかけとして、自然との調和を次の世代に</p>

	<p>③仮に老木化がソメイヨシノ全伐採の理由であるのならば、市内には植樹 40 年を過ぎても大事にされている街路樹のソメイヨシノが多くあります。中には 70 年を超えているソメイヨシノもありますが、横浜市はその全てを伐採対象と見なすのでしょうか？</p> <p>④仮に老木化がソメイヨシノ全伐採の理由であるのならば、横浜市は植樹 40 年を超えると森林保護活動も助成しない方向になるのでしょうか？</p> <p>⑤仮に老木化がソメイヨシノ全伐採の理由でなく、個別の判断で全伐採が決まったとすれば、海軍道路の南側は温存されるソメイヨシノもある中で、北側だけが全伐採になった個別判断の根拠は何なのか教えてください。</p> <p>「道路を拡幅したい」以外の理由があるのかを、教えて下さい。</p> <p>▲物流エリア南端の道路について</p> <p>①なぜ、説明からぬけているのですか？</p> <p>②図のように新インターと接続した場合、農業振興地区がインターにより分断が起きるように見えます。日照が遮られると営農が不可能に思えますが、このまま区画整理事業は実施可能なのですか？</p> <p>▲跡地の西端の道路（上瀬谷小学校の西隣接道路）について</p> <p>①以前、上瀬谷整備推進課の職員の方が、道路整備すると明言されていました。跡地の西端に予定されている道路の拡幅（おそらく一部新設）工事について、記載がないのはなぜなのでしょうか？</p> <p>②この道路の整備は行われないことになったのでしょうか？</p> <p>③現時点で、計画が明記されていないということは、道路整備は花博には間に合わないと考えて良いのでしょうか？</p> <p>④この道路に新インターとの接続を計画しているので、まだ公表ができないのですか？この道路に新インターを接続する場合、瀬谷柏尾線などへの影響評価も数値などを使い具体的に公表してください。</p> <p>▲広域の影響について</p> <p>花博 1000 万人・テーマパーク 1500 万人の来場による影響は、瀬谷・旭区だけの問題ではありません。市内隣接区・町田市・大和市にとっても大きな交通ストレスを与えます。瀬谷柏尾線、中原街道、厚木街道、国道 246、野境道路等への広域の影響調査の結果を出してください。瀬谷柏尾線は歩道をつけるとのことですが、そんな子供だましな回答ではなく、周辺道路に影響がどれほどあるのか数値などを使い具体的に教えてください。</p>	<p>つなげていくという考え方から、この機会に桜をしっかりと再生していく必要があると考えています。</p> <p>なお、環状 4 号線（海軍道路）は市域の一体化を目的とした主要な幹線道路であり、緊急輸送路としての役割がある中で、土地区画整理事業施行区域内の北側と南側の起終点が既成市街地との関係で固定されている状況を踏まえ、両地点の車道を直線で結ぶ計画としています。</p> <p>・物流エリア南端の道路について</p> <p>1 物流エリア南端の道路につきましては、新たなインターチェンジと合わせて、検討を行っているところです。今後、計画をお示しできる段階になりましたら、お伝えしていきたいと考えています。</p> <p>2 新たなインターチェンジは、現在、東名高速道路との接続位置やルート、周辺環境への影響など基本的な検討を進めている状況です。営農への影響についても、それらとあわせて検討を進めていく予定です。</p> <p>・跡地の西端の道路について</p> <p>1～4 今回のご説明は、今後予定している都市計画手続に先立ち、都市計画で定める道路の位置、延長、幅員等の道路計画の概要等をお示しするために行っています。このため、今回、跡地の西端の道路については、都市計画道路ではないため説明を行っておりませんが、北町交差点付近から上瀬谷小学校前交差点間については、土地区画整理事業の中で、両側に歩道を整備する計画としています。整備時期については、今後、施工計画を検討していく中で、決定していきます。なお、新たなインターチェンジと一般道との接続箇所については、今後検討を進めていく予定です。</p> <p>・広域の影響について</p> <p>将来の交通需要を踏まえた交通予測については、広域への影響も含めて検討しています。なお、土地利用に伴う交通需要に対応するため、土地区画整理事業の中で環状 4 号線の拡幅整備や幅員 26m の幹線街路（上川井瀬谷 1 号線および上川井瀬谷 2 号線等）、幅員 12～18m の道路等を整備します。また、周辺では三ツ境下草柳線、瀬谷地内線の整備や国道 16 号線（八王子街道）の拡幅整備を進めるとともに、新たな交通や新たなインターチェンジの検討も進めています。これらを一体的に整備することにより、交通の分散・混雑の緩和を図り、交通渋滞等による周辺地域への影響を低減させていきます。引き続き、周辺地域への影響を低減させるよう、交通解析をしっかりと行いながら取り組んでいきます。なお、国際園芸博覧会開催時の交通対策についても、一般社団法人 2027 年国際園芸博覧会協会と連携しながら、しっかりと検討を進めていきます。</p>
16	<p>旧上瀬谷通信施設地区土地区画整理事業における道路計画について</p> <p>オンライン説明動画内に「戦後 70 年間にわたり米軍施設おしてしようされてきたことから、自由な土地利用が制限されてきた。そのため、地権者の早期の生活再建が必要」とありますが 地権者の抱える具体的な問題や希望などを示した資料がありますか？</p> <p>地権者のつくるまちづくり協議会と横浜市との交渉記録は明らかにされているのでしょうか？</p> <p>旧上瀬谷通信施設地区土地区画整理事業は横浜国際港都建設事業であり 横浜市の税金だけでなく国による費用負担もあると聞きました</p> <p>これほど大きな公共事業であるにも関わらず 大元であるはずの地権者と横浜市の交渉記録が公開されないのは何故ですか？</p> <p>また都市計画について旭区瀬谷区のマスタープランでは</p> <p>いずれも「持続的な都市農業」「農の保全」を謳っていますが 農業振興ゾーンが将来出来るというテーマパークの照明等の大きな影響を受けるとされる海軍道路西側と瀬谷市民の森付近のほんの僅かな区域しか無いのは何故ですか？ これでは農業振興はアリバイとしか考えられません</p>	<p>旧上瀬谷通信施設地区では、地権者で構成する「旧上瀬谷通信施設まちづくり協議会」との意見交換や市民意見募集等を踏まえて、まちづくりの方針や土地利用の考え方を「旧上瀬谷通信施設土地利用基本計画」として令和 2 年 3 月に取りまとめ、これに基づいて、まちづくりを進めています。</p> <p>同計画では、土地利用として、農業振興ゾーン、観光・賑わいゾーン、物流ゾーン、公園・防災ゾーンを設定し、農業振興ゾーンでは、賑わい施設などと連携した農産物の収穫体験や、滞在しながら農の魅力を楽しむ農体験、ICT などを活用した質の高い農産物の安定生産と直売所等による「収益性の高い農業」の展開、大学と連携した農業技術の研究など、他の地域へも波及する新たな都市農業モデルとなる拠点形成することとしています。また、照明等については農業振興ゾーンに影響が出ないよう検討を進めていきます。</p> <p>この将来の各ゾーンの土地利用に伴う交通需要に対応するため、土地区画整理事業の中で環状 4 号線の拡幅整備や幅員 26m の幹線街路（上川井瀬谷 1 号線および上川井瀬谷 2 号線等）、幅員 12～18m の道路等を整備します。また、周辺では三ツ境下草柳線、瀬谷地内線の整備や国道 16 号線（八王子街道）の拡幅整備を進めるとともに、新たな交通や新たなインターチェンジの検討も進めています。これらを一体的に整備することにより、交通の分散・混雑の緩和を図り、交通渋滞等による周辺地域への影響を低減させていきます。</p> <p>なお、地権者の個別具体的な資料や地権者で構成する「旧上瀬谷通信施設まちづくり協議会」と横浜市の交渉記録については、「横浜市の保有する情報の公開に関する条例」に基づき、公開しておりません。</p>

	<p>また道路計画ですが 旧上瀬谷通信施設地区にどんな施設ができるかも明らかになっていないのに 道路計画を立ててこれで大丈夫だと言える神経がわかりません 絵に書いた餅のような計画を市民に示すのは止めてください</p>	
17	<p>「地権者のために」を強調なさっていますが、「地権者」が「横浜市民全員」なのでしょうか？ 「地権者のために」 未来の子どもたちに受け継ぐべく自然を壊して開発するのですか？</p>	<p>横浜市としては、約 70 年間米軍施設として接収されてきた、旧上瀬谷通信施設内に土地を所有されている地権者の皆様の長年の思いや市民意見募集等を踏まえ、まちづくりの方針や土地利用の考え方を「旧上瀬谷通信施設土地利用基本計画」として令和 2 年 3 月に取りまとめました。 この土地利用基本計画に基づいて、市施行により土地地区画整理事業を実施することを決定し、道路等のインフラを整備・改善し、土地の区画を整え、宅地の利用増進を図っていくこととしています。 土地利用にあたっては、豊かな水や緑が融合する自然環境を有した現在の地形や、広がりのある農地、隣接する市民の森との連続性など、立地特性を生かしながら具体化に向けて検討を進めていきます。</p>
18	<p>・まちづくりの方向性について 観光・賑わい地区と物流地区を隣合わせとすることで物流と観光の車両で周辺の渋滞が今よりも悪化しないか？ 物流地区と観光地区への流入と流出について道路をわける等考えるべきではないか？ また上記のような物流と観光という車両が集まるようなものを併設している事例はあるのか？ ・環状 4 号線の拡張計画について P25 及び P26 の断面①の区間について、現状朝は物流関係車両の路上駐車により 4 車線道路にもかかわらず実質 2 車線道路のような状況になっており P27 に示されている 3・4・3 号を 4 車線化しても一層渋滞するだけではないか？ 現状の状況を改善する策を考えている上での今回の計画なのか？ ・3・3・53 号について 現状 2 車線にて考えられているが、P26 の断面⑦の交通量の算出方法はどのような方法なのか？ また物流地区と隣接するため、物流関係車両の路上駐車に対する対応策は考えられているのか？ この道路とつながることになる瀬谷地内線までの交通量は P26 の断面⑦と同等を見込んでいるのか？ (現状の県道瀬谷柏尾線よりも交通量が圧倒的に増えるのではないか？)</p>	<p>旧上瀬谷通信施設地区では、地権者で構成する「旧上瀬谷通信施設まちづくり協議会」との意見交換や市民意見募集等を踏まえて、まちづくりの方針や土地利用の考え方を「旧上瀬谷通信施設土地利用基本計画」として令和 2 年 3 月に取りまとめ、これに基づいて、まちづくりを進めています。 同計画では、土地利用として、農業振興ゾーン、観光・賑わいゾーン、物流ゾーン、公園・防災ゾーンを設定し、各ゾーンで、次世代に向けた土地利用を行うことや、国際園芸博覧会のレガシーを継承した公園の整備などにより、国内外から注目される、新たな活性化拠点の形成を目指しております。 将来の土地利用転換に伴う交通需要を推計し、それに対応するため、土地地区画整理事業の中で環状 4 号線の拡幅整備や幅員 26m の幹線街路（上川井瀬谷 1 号線および上川井瀬谷 2 号線等）、幅員 12～18m の道路等を整備します。また、周辺では三ツ境下草柳線、瀬谷地内線の整備や国道 16 号線（八王子街道）の拡幅整備を進めるとともに、新たな交通や新たなインターチェンジの検討も進めています。これらを一体的に整備することにより、交通の分散・混雑の緩和を図り、交通渋滞等による周辺地域への影響を低減させていきます。 近年の開発傾向では、物流施設と商業・賑わい施設が近接している事例は、各地で見受けられます。 物流関係車両の路上駐車に対する対応策としては、円滑な交通を確保するため、交通規制等も含め、交通管理者と協議を行っていきます。 上川井瀬谷 1 号線については、瀬谷地内線に至るまで他の道路にも接続しており、交通が分散するため、瀬谷地内線の交通量は断面⑦の交通量より少なくなると想定しています。</p>
19	<p>上瀬谷周辺の道路をいくら拡張、整備してもその先の道路が今までのままだったら渋滞は必須ではないですか？いわゆる道路がツチノコのようなのです。</p>	<p>旧上瀬谷通信施設地区では、地権者で構成する「旧上瀬谷通信施設まちづくり協議会」との意見交換や市民意見募集等を踏まえて、まちづくりの方針や土地利用の考え方を「旧上瀬谷通信施設土地利用基本計画」として令和 2 年 3 月に取りまとめ、これに基づいて、まちづくりを進めています。 同計画では、土地利用として、農業振興ゾーン、観光・賑わいゾーン、物流ゾーン、公園・防災ゾーンを設定し、各ゾーンで、次世代に向けた土地利用を行うことや、国際園芸博覧会のレガシーを継承した公園の整備などにより、国内外から注目される、新たな活性化拠点の形成を目指しております。 将来の土地利用転換に伴う交通需要を推計し、それに対応するため、土地地区画整理事業の中で環状 4 号線の拡幅整備や幅員 26m の幹線街路（上川井瀬谷 1 号線および上川井瀬谷 2 号線等）、幅員 12～18m の道路等を整備します。また、周辺では三ツ境下草柳線、瀬谷地内線の整備や国道 16 号線（八王子街道）の拡幅整備を進めるとともに、新たな交通や新たなインターチェンジの検討も進めています。これらを一体的に整備することにより、交通の分散・混雑の緩和を図り、交通渋滞等による周辺地域への影響を低減させていきます。</p>
20	<p>土地地区画整理事業は仮換地指定が終わってからと聞いています 来年度に入ってそうそう。なぜ、もう始まっているのでしょうか？ 都市整備委員会です承されたから？概ね決まったでは、話になりません。 テーマパークはどの事業者が責任者になりますか？決まっていませんね？ 民間の土地は誰が買うのでしょうか？横浜市は地権者、地権者と言いますが、 仮換地指定の段階で、その条件ではとても無理。話が違う。考えられます。どうするのでしょうか。 そうならないようにガンバリマスでは無責任。行政のすることではありません。 国にも都市整備委員会が決まりましたのでと報告しているなら虚偽報告です。 新たな交通上瀬谷ラインは花博には間に合いません 国際園芸博覧会入場者数 1 5 0 0 万人計画は鉄道輸送がなければなにをどうがんばっても無理です 最初の有識者会議でも必須と言われていました。私は計画は見直すべきと何度も言ってきました。 新たなインターチェンジですべてが解消するような口ぶりですが鉄道輸送がなくては無理でしょう。 無理に進めていくとカジノ誘致の二の舞いになります</p>	<p>旧上瀬谷通信施設地区土地地区画整理事業は、都市計画審議会への付議等の適切な手続きを経て、令和 4 年 10 月 5 日に事業計画決定し、事業に着手しています。 令和 2 年 3 月に策定した「旧上瀬谷通信施設土地利用基本計画」において、観光・賑わい地区ではテーマパークを核とした複合的な集客施設が立地し、国内外から人を呼び込む観光と賑わいの拠点を形成することとしています。 観光・賑わい地区の確実な保留地処分に向けて、「旧上瀬谷通信施設まちづくり協議会」からの要望も踏まえ、早期に施行者横浜市がテーマパーク等の運営を担っていく事業予定者を募集・選定していきます。 国際園芸博覧会の来場者輸送については、円滑な輸送の実現に向け、瀬谷駅、十日市場駅など 4 つの駅や、東名高速道路、保土ヶ谷バイパスとも近接しているという立地特性を活かした輸送アクセスの検討が進められており、一般社団法人 2 0 2 7 年国際園芸博覧会協会や横浜市、交通事業者などの関係者による協議・調整が行われています。</p>